

## 小麦の赤かび病防除および実肥の施用について(情報提供)

日頃は農協各事業に格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本年産小麦の出穂予想については、農林 61 号は 3 月 30 日頃になり、平年に比べると 10～14 日程早いと推測されます。

つきましては、今年の防除及び実肥施用時期については、県・市・NOSAI・JA で組織する防除協議会において協議した結果、下記の日程にて一斉防除および実肥の施用をお願い申し上げます。

なお、本年産小麦についても、引き続き赤カビ防除のため最善を尽くす必要があり、降雨などに備えると共に防除効果を高めるため **2 回の体系防除**をお願いします。

### 記

#### 防 除 基 準 日

1 回目防除 4 月 15 日 (水) ～ 4 月 20 日 (月) (開花期)

ワークアップ粉剤 3 kg/10 a

2 回目防除 4 月 22 日 (水) ～ 4 月 27 日 (月) (1 回目防除から 1 週間後)

トップジンM粉剤 3 kg/10 a

#### 実肥施用基準日

施 用 日 4 月 15 日 (水) ～ 4 月 20 日 (月) (開花期)

一般麦 硫安 10～15 kg/10 a

※種子麦については実肥の施用なし

(穂肥にセラコート R2500 を施用しているため)

#### 実 肥 施 肥 技 術

※基肥一発肥料を使用している場合、タンパク含有や容積重などの品質評価基準(直接支払交付金【数量支払】に影響)をクリアし、品質向上のために大切な技術ですので必ず施用して下さい。

※穂数が多い圃場は量を多い目に、また穂数が少ない圃場や葉色が極端に濃い圃場は、量を減らして下さい。

問い合わせ JA 湖東 営農販売課  
IP 050-5801-0551  
NTT 0749-45-1111 (直通)  
Email shidou@jakoto.jas.or.jp